



KUGS 高大接続プログラム

STELLAプログラム

KU博士キャリアセッション

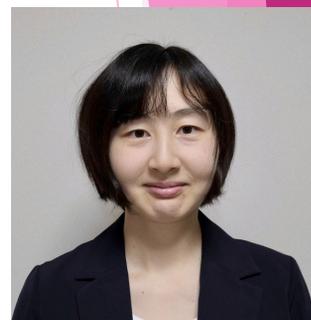
木邑真理子博士講演会

「活動的な宇宙とブラックホール」

日時 令和6年1月18日(木)

会場 金沢大学自然科学大講義棟AV講義室
(オンラインで同時開催)

プログラム	16:30	開会
	16:35	講演
	17:35	質疑応答
	18:00	閉会



【講師紹介】

木邑 真理子 (きむら まりこ)
金沢大学先端宇宙理工学研究センター助教
専門分野 宇宙物理学

経歴

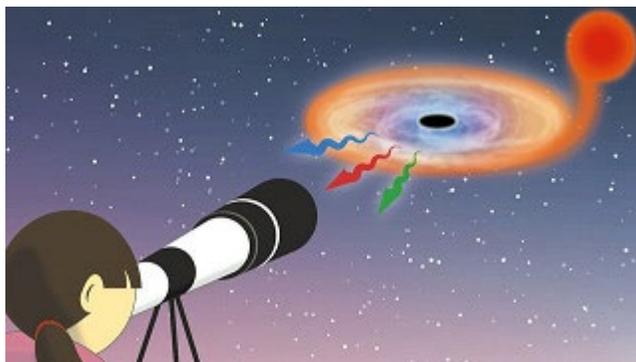
- ・2017年 (*2020年3月まで)
日本学術振興会 特別研究員 (DC1)
- ・2020年
京都大学大学院理学研究科 物理学・宇宙物理学専攻博士課程修了
- ・2020年
理化学研究所極限自然現象理研白眉研究チーム基礎科学特別研究員
- ・2023年7月 (~現在)
理化学研究所極限自然現象理研白眉研究チーム客員研究員
- ・2023年7月 (~現在)
金沢大学先端宇宙理工学研究センター助教(テニユア・トラック)

賞歴等

- ・2016年1月 **"Nature"筆頭著者**として論文掲載
『Repetitive patterns in rapid optical variations in the nearby black-hole binary V404 Cygni』
- ・2020年3月 **日本学術振興会 育志賞**
『多波長同時観測・数値シミュレーション・現代総括で解き明かす、降着円盤の物理現象』
- ・2022年5月 **羽ばたく女性研究者賞 奨励賞**
『ブラックホール近傍のガスから放出されるエネルギーを可視光からX線まで幅広い波長を組み合わせる観測する研究』

羽ばたく女性研究者賞 (マリア・スクウォッドフスカ=キュリー賞)

日本の女性研究者のより一層の活躍推進に貢献することを目的に、国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST) と駐日ポーランド共和国大使館が、国際的に活躍が期待される若手女性研究者の取り組みを表彰。女性で初めてノーベル賞を受賞した研究者の名前を賞に冠し、2021年に創設。



恒星 (右上) から出たガスが渦を巻いてブラックホールに吸い込まれ、可視光を出しているイメージ = イラスト 小野英理氏 (京都大学)

【講師コメント】

宇宙には突然明るくなる星が数多く存在し、その星々がなぜ明るくなるのか? という物理的メカニズムを解明することが私の研究です。

この講演会では、私が大学院で観測し、大きな成果となったブラックホール連星「はくちょう座V404星」の話を中心に私の宇宙の研究を紹介し、どのように私が研究者としての道を歩むことになったのかをお話します。

【主催】 金沢大学博士研究人材支援・研究力強化戦略プロジェクト (HaKaSe+)

金沢大学STELLAプログラム
金沢大学高大接続コア・センター
金沢大学学務部キャリア支援室

【連絡先】 金沢大学学務部学生支援課大学院進路係
076-264-6044 daigakuin-c@adm.kanazawa-u.ac.jp

博士を目指す人、研究者
になりたい人、科学に興味
がある人、どなたの参加も
大歓迎です。

申込コード

